

(記載例)

盛土・切土の場合

様式第十五

【共通事項】面積、高さ、土量については小数第二位を四捨五入し、小数第一位までを記載してください。

宅地造成又は特定盛土等に関する工事の届出書

令和 7 年 4 月 1 日

熊本県知事 木村 敬 様

工事主 住所 ○○市○○町○丁目○番○号
氏名 盛土 太郎

宅地造成及び特定盛土等規制法 { 第 21 条第 1 項
第 40 条第 1 項 } の規定により、下記の工事について
届け出ます。

記

1 工事施行者住所氏名	○○市○○町○丁目○番○号 熊本建設株式会社 代表者取締役 切土次郎	
2 工事をしている土地の 所在地及び地番 (代表地点の緯度経度)	○○市○○町大字○○字○ ○、○及び○番 (緯度：32 度 47 分 23.4 秒、経度：130 度 44 分 30.9 秒)	
3 工 事 を し て い る 土 地 の 面 積	12,345.6 平方メートル	
4 盛 土 の タ イ プ	平地盛土 ・ 腹付け盛土 ・ 谷埋め盛土	
5 盛土又は切土の高さ	盛土 10.5 メートル 切土 5.0 メートル	
6 盛土又は切土をする 土 地 の 面 積	1,234.5 平方メートル	
7 盛土又は切土の土量	盛 土	10,000.0 立方メートル
	切 土	0.0 立方メートル
8 工 事 着 手 年 月 日	令和 7 年 (2025 年) 3 月 10 日	
9 工事完了予定年月日	例えば ・ 令和 30 年 (2048 年) 3 月 31 日 ・ 令和 30 年 (2048 年) 3 月頃 等	
10 工 事 の 進 捗 状 況	例えば ・ 建設発生土の最終処分場として運営中であり、 5.5m の高さ、300.0 ㎡まで盛土済み ・ 宅地造成中であり、 造成工事全体の 70%まで終了 等	

工事の請負契約の注文者、又は請負契約によらないで自らその工事を施行する者を記載してください。法人の場合は、法人の名称及び代表者の氏名を記入。

工事の請負人、または請負契約によらないで自らその工事を施工する者を記載して下さい。

・申請地内の土地について、地番までそのすべてを記載して下さい。
・代表地点の緯度経度（世界測地系）は申請地の中心地点を基本とし、位置を正確に表すため、秒については小数第二位を四捨五入し、小数第一位までを記載して下さい。
【参考】国土地理院 「緯度、経度の換算」

平地盛土：勾配1/10以下の平坦地において行われる盛土で、谷埋め盛土に該当しないもの
腹付け盛土：勾配1/10超の傾斜地盤上において行われる盛土で、谷埋め盛土に該当しないもの
谷埋め盛土：谷や沢を埋め立てて行う盛土

高さは、現況地盤面と造成後の地盤面の差が最も大きくなる箇所を記入して下さい。
擁壁等を設置する盛土等においては、擁壁等も含めた最大高低差になります。

盛土及び切土をする部分の合計面積を記入して下さい。

西暦も併記してください。

土地利用の目的及び提出時点での進捗状況を記載してください。別添で工程表や図面を添付することも可。

「工事着手」とは、請負契約の締結又はそれに基づく労務者の雇入れ、若しくは資材の搬入の段階ではなく、工事現場において設計図書等と照合して行う最初のくい打ち等の土地の形質変更が行われた時点をいいます。
※工事に着手した時期がわかる書類（日付が入った写真等）をご準備ください。

【注意】

- 工事主又は1欄の工事施行者が法人であるときは、氏名は、当該法人の名称及び代表者の氏名を記入してください。
- 2欄は、代表地点の緯度及び経度を世界測地系に従って測量し、小数点以下第一位まで記入してください。

土石の堆積の場合

(記載例)

【共通事項】面積、高さ、土量については小数第二位を四捨五入し、小数第一位までを記載してください。

工事の請負契約の注文者、又は請負契約によらないで自らその工事を施行する者を記載してください。

工事の請負人、または請負契約によらないで自らその工事を施工する者を記載して下さい。

・申請地内の土地について、地番までそのすべてを記載して下さい。

・代表地点の緯度経度（世界測地系）は申請地の中心地点を基本とし、位置を正確に表すため、秒については小数第二位を四捨五入し、小数第一位までを記載して下さい。
【参考】国土地理院「緯度、経度の換算」

届出に係る土地の総面積。土石の堆積を行わない部分やのり面も含まれます。

最大堆積高さは、現況地盤面と造成後の地盤面の差が最も大きくなる箇所を記入して下さい。

西暦を併記してください。

土地利用の目的及び提出時点での進捗状況を記載してください。別添で工程表や図面を添付することも可。

令和 7 年 4 月 1 日

土石の堆積に関する工事の届出書

熊本県知事 木村 敬 様

工事主 住所 ○○市○○町○丁目○番○号
氏名 盛土 太郎

宅地造成及び特定盛土等規制法 { 第 21 条第 1 項
第 40 条第 1 項 } の規定により、下記の工事について
届け出ます。

記

1 工事施行者住所氏名	○○市○○町○丁目○番○号 熊本建設株式会社 代表者取締役 切土 次郎
2 工事を行っている土地の所在地及び地番 (代表地点の緯度経度)	○○市○○町大字○○字○ ○、○及び○番 (緯度：32 度 47 分 23.4 秒、経度：130 度 44 分 30.9 秒)
3 工事を行っている土地の面積	12,345.6 平方メートル
4 土石の堆積の最大堆積高さ	10.5 メートル
5 土石の堆積を行う土地の面積	1,234.5 平方メートル
6 土石の堆積の最大堆積土量	10,000.0 立方メートル
7 工事着手年月日	令和 7 年 (2025 年) 3 月 10 日
8 工事完了予定年月日	例えば ・令和 30 年 (2048 年) 3 月 31 日 ・令和 30 年 (2048 年) 3 月頃 ・事業継続の間 ・次の土砂搬出先が決定するまでの間 等
9 工事の進捗状況	例えば ・ストックヤードとして運営中であり、 許容量全体の 70%を使用中 ・工事に伴う一時仮置場として使用中であり、 5.5mの高さ、300.0 m ² まで堆積済み 等

【注意】

1 工事主又は 1 欄の工事施行者が法人であるときは、氏名は、当該法人の名称及び代表者の氏名を記入してください。

2 2 欄は、代表地点の緯度及び経度を世界測地系に従って測量し、小数点以下第一位までを記載してください。

「工事着手」とは、請負契約の締結又はそれに基づく労務者の雇入れ、若しくは資材の搬入の段階ではなく、工事現場において設計図書等と照合して行う土石の堆積が行われた時点をいいます。

※工事に着手した時期がわかる書類（日付が入った写真等）をご準備ください。